

12月24日(水) クリスマス礼拝が行われました。

本校はキリスト教主義の学校で、学校行事として年5回の礼拝が行われています。今年度最後の礼拝としてクリスマス礼拝が行われました。普段の礼拝ではオルガンの音に合わせて黙礼を行ったり、讃美歌を歌っていますが、この礼拝では吹奏楽部によるトーンチャイムで讃美歌を歌います。牧師からは「平和の王」についての預言であるメシアによる正義と平和の到来を描いている「イザヤ書11章1~10節」のお話がありました。エッサイ（ダビデ王の父）の株から芽が出て、神の靈に満たされた王が現れ、弱者を守り、公平に裁き、世界に調和と平和をもたらすと語られました。

